

評価シート（年度評価）

名古屋市民ギャラリー栄の管理運営状況

1 基本情報

＜所管局：観光文化交流局＞

指定管理者	公益財団法人名古屋市文化振興事業団		
主な業務内容	名古屋市民ギャラリー栄の管理		
評価対象期間	平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月	指定管理期間	平成 30 年 4 月～令和 5 年 3 月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 施設利用	(1) 法令等の遵守	法令等を遵守しているか。	○	
	(2) 利用料金	利用料金は適切に管理されているか。	○	
2 職員体制	(1) 職員体制	職員の配置等体制及び研修が適切に保たれているか。	○	
3 維持管理	(1) 施設の維持管理	建物・設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(2) 再委託業務	再委託した業務が適正に履行されているか。	○	
	(3) 備品等物品の管理	備品等物品が適切に管理されているか。	○	
4 サービス	(1) 利用実績	当初の計画通りの利用実績が達成されているか。	◎	・利用率 100%（1 月末時点）
	(2) 事業計画実施状況	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(3) 提案事業	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(4) 広報・P R の実施	各種媒体による情報提供が適切に実施されているか。	○	
	(5) 利用者満足度・苦情・要望の把握・対応	利用者の満足度、苦情・要望を受けて、迅速に対応できているか。	○	
5 経費	(1) 執行状況	経費が適切に管理されているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
利用団体に対する営業活動の回数を増やしたり、過去の利用者へ申し込み時期を知らせる案内を送付するなどのリピーターの利用を確保する取り組みや、キャンセルがあった際に情報提供するためのキャンセル待ち申込書を受け付けることで、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の1月末時点では利用率100%を達成した。 施設事業では、学生を対象とした「集まれ！キッズアーティスト」や「高校生の写真展」を実施することで市民の作品発表・交流の場としての役割を果たすとともに、若い世代が来場するきっかけを作り、気軽に美術に触れられるギャラリー栄の認知度の向上にもつながっている。

評価シート（年度評価）

名古屋市民ギャラリー矢田の管理運営状況

1 基本情報

＜所管局：観光文化交流局＞

指定管理者	公益財団法人名古屋市文化振興事業団		
主な業務内容	名古屋市民ギャラリー矢田の管理		
評価対象期間	平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月	指定管理期間	平成 28 年 4 月～令和 4 年 3 月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 施設利用	(1) 法令等の遵守	法令等を遵守しているか。	○	
	(2) 利用料金	利用料金は適切に管理されているか。	○	
2 職員体制	(1) 職員体制	職員の配置等体制及び研修が適切に保たれているか。	○	
3 維持管理	(1) 施設の維持管理	建物・設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(2) 再委託業務	再委託した業務が適正に履行されているか。	○	
	(3) 備品等物品の管理	備品等物品が適切に管理されているか。	○	
4 サービス	(1) 利用実績	当初の計画通りの利用実績が達成されているか。	△	・ホール利用率 67.6% (1 月末時点) で、対計画値比 5.2 ポイント減、対前年度比 8.4 ポイント減
	(2) 事業計画実施状況	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(3) 提案事業	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(4) 広報・PR の実施	各種媒体による情報提供が適切に実施されているか。	○	
	(5) 利用者満足度・苦情・要望の把握・対応	利用者の満足度、苦情・要望を受けて、迅速に対応できているか。	○	
5 経費	(1) 執行状況	経費が適切に管理されているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
第1展示室の多目的利用の促進のため、床面を絨毯張りに変更するなど、利用率向上の取り組みを実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の1月末時点での利用率は計画値及び前年度実績を下回る結果となった。 施設事業では、デジタルメディアアートの展覧会である「大名古屋電脳博覧会2019」を開催した。地域の大学と連携して実施し、若い世代に対して発表・鑑賞の機会を提供するとともに、出展者や来場者の交流の場としても機能しており、若手芸術家の支援とギャラリー矢田の知名度向上に寄与している。

施設の現状

市民ギャラリー(2か所)

施設の現状

施設概要							
美術作品等の発表の場を提供することにより、市民文化の振興に寄与するために設置された施設です。具体的には、展示室の貸出や、アートにより親しんでもらうための主催事業を実施しています。							

管理運営指標の状況

取組状況					
指標	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
利用率(市民ギャラリー栄)	%	100.0	100.0	100.0	96.2
利用率(市民ギャラリー矢田)	%	74.1	76.8	76.0	63.3
収支率(市民ギャラリー栄)	%	51.2	52.7	52.6	51.8
収支率(市民ギャラリー矢田)	%	34.5	35.6	35.9	30.5
特記事項					

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載